



濱見が丘

令和7年5月2日(金)
気仙沼市立気仙沼中学校
学校だより
発行 教頭 山田 正

4月8日(火)、令和7年度の気仙沼中学校の教育活動がスタートしました。体育館にて、披露式、始業式を行い、どのお子さんも学年が1つ進級した初々しい姿がとても印象的でした。始業式では、2年生の熊谷樹力さんが、「2年生として特に意識したいのは3つ。まず学習面では、1年生時の反省を踏まえ、日々の復習を重ねながら計画的に学習に取り組み、目標点の達成を目指したいと思います。次に部活動では、サッカー部の一員として技術向上に努め、声掛けや行動を通してチームを支える存在になりたいです。また、後輩にとって手本となるよう、自ら声をかけ行動し、頼られる先輩を目指したいと思います。」、3年生の福田千和さんは、「昨年度、統合によって生徒が増え、最初は遠慮や戸惑いがあったが、互いに打ち解け合い、クラスに誇りを持てるようになりました。新しいクラスでも修学旅行の班編成があるため、自分から声を掛けて交流を深め、居心地のよいクラスづくりを目指していきたいです。」と新学期の抱負を立派に述べてくれました。午後から行われた入学式では、1年生の尾形佳凜さんが「やわらかな春の日差しに包まれたこのよき日、私たち新入生76名は、多くの方々に支えのもとで無事に入学式を迎えることができました。中学校では学習内容が難しくなり、定期テストも始まることから不安もありますが、新しい出会いや学校行事に大きな期待を抱いています。クラスメイトや先輩方、部活動での仲間との関わりをとおして、自分自身も成長していきたいと思います。小学校で学んだ、思いやりの心や挑戦する姿勢を大切にしながら、中学校でも自分から積極的に行動し、困っている人がいれば声を掛けられる存在でありたいです。ときには悩んだり、立ち止まったりすることもあるかもしれませんが、先生方の御指導や先輩方の姿をお手本にしながら、少しずつ前に進んでいきたいです。これから始まる3年間の中学校生活を充実したものにできるよう、気中生としての自覚と責任を持ち、何事にも全力で取り組むことをここに誓います。」と新入生の言葉を堂々と述べました。



本年度、本校が掲げる学校経営ビジョン(別紙参照)の中で、本校では、めざす生徒像として、(1)広い視野で考え、表現・実践できる生徒、(2)豊かな心を持ち、相手の立場や意思を尊重し、共に支え合う生徒、(3)心身ともに、健康でたくましい生徒、を掲げております。その実現のために、お子さんが気仙沼中学校で過ごす一日一日を大切に過ごして日々成長することができ、保護者の皆様や地域の方々の期待に応え、信頼され

た学校づくりを、私たち職員は一丸となって全力を尽くす所存ですので、今後も本校の教育活動への御理解、御協力をよろしく願いいたします。

開校記念講話から

気仙沼中学校が誕生して78年。4月17日(木)、開校記念講話が行われました。開校までの歩み、開校当時の様子、新校舎建設や校歌制定の歴史など資料を使い、説明を受けました。特に本校の特色の一つである、「学校市」の由来を知ることで、これまで脈々続く気仙沼中学校の伝統をお子さん一人一人が少しでも感じ取り、新たな伝統を築いてほしいと願わずにはいられない講話となりました。



学授業参観日、PTA総会から

4月20日(日)、授業参観、PTA総会が行われました。授業参観では、各学級担任の授業を参観していただきました。保護者の皆様が見守る中、お子さんの様子はいかがだったでしょうか。その後、PTA総会が行われ、令和6年度の事業報告、一般会計決算報告や文化体育振興費会計決算報告、そして、令和7年度の事業計画、一般会計予算、文化体育振興費予算がそれぞれ審議、



承認されました。また、役員改選も行われ、昨年度に引き続き奥原幹雄さんが会長に再選されました(本部役員の方々については、別紙参照)。PTA活動は、保護者と教職員が協力しながらお子さんの健やかな成長を支えていく大切な社会活動です。

その中での本部役員は、保護者と学校との橋渡し役として大切な役割を担っており、可能な範囲でお力添えいただけましたら幸いです。興味のある保護者の方は、本部役員の皆様もしくは本校教頭までお問い合わせください。今後とも、本校PTA活動への温かい御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



気仙沼市教育委員会から

先日、お子さんをとおして、市教育委員会から「学校再編検討に係る説明会の開催について(御案内)」の文書を配布いたしました。本校での開催は5月12日(月)午後6時30分から、会場は3階多目的ホールとなります。保護者の皆様の参加をお待ちしております。